

那須烏山市議会議長  
中山 五男 様

(議席番号) 3 番 荒井 浩二



## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
<p>1. 自治防災組織の持続と支援について</p>	<p>令和元年の東日本台風から 6 年が過ぎ、本市における「共助」の要である自治防災組織の役割はますます重要となっている。しかし、発足から時が経ち、組織の多くが将来的に「資機材の老朽化」と「自治会会計の逼迫」という二重苦に直面し、「物的持続」が今後課題となっていくことは想像に易い。</p> <p>現在、県の補助制度等を活用し、結成時には発電機や備蓄品一式が防災倉庫として整備されるが、その後の故障修理や、使用期限のある非常食、電池等の更新費用は、各自治会の自己負担となっているのが実情である。人口減少と高齢化により自治会費の確保が困難になっていく中、このままでは災害時に「動かない発電機」「期限切れの備蓄品」が溢れ、共助の機能が麻痺しかねない。</p> <p>本市の防災力を維持・向上させるため、県との連携や市独自の新たな維持管理支援策について、本市の考えを伺う。</p> <p>① 本市の自治防災組織の現状とその活動について伺う。</p> <p>② 市内の全自治防災組織における実態把握と、主要資機材の点検、ならびに非常食・飲料水等の更新期限に関する現状認識を伺う。また、市が支給・助成した資機材について、適切な点検・管理が行われているか、指導・助言の状況を伺う。</p> <p>③ 県自主防災組織支援メニューは資機材の拡充だけでなく、ソフト事業や専門家派遣にも対応している。市として、自治会がこれらの複雑なメニューをより容易に活用できるよう、申請支援や伴走型の周知を行い、各支援制度を積極的に活用していく考えはあるか伺う。</p> <p>④ 資機材の更新や上位性能への変更等を「防災力の向上」と捉え、県補助の対象となるよう市が県と積極的な調整を行うべきではないか伺う。</p> <p>⑤ 自治会の負担軽減を図るため、市独自に「防災資機材更新・維持管理補助金」を創設し、計画的な買い替えを支援する考えはあるか伺う。</p> <p>⑥ 消耗品（非常食等）について、市が備蓄品を一括発注する際に、自治会希望分を合算して安価に提供する仕組みや、期限前の備蓄品の有効活用（防災訓練、フードバンク連携等）を市が主導できないか伺う。</p> <p>⑦ 自治会のモチベーションを維持するためには、資機材という「モノ」だけでなく、誰をどう助けるかという「計画」が不可欠である。個別避難計画の策定を自治防災組織の活動とどう連携させ、組織の活性化に繋げていくのか、本市の考えを伺う。</p>	<p>市 長</p>



<p>2. 民生・児童委員の欠員解消と連携強化について</p>	<p>本市の地域福祉の要である民生・児童委員の定員割れが常態化し、担い手不足の背景には、一方向的になりがちな指示と業務の複雑化に加え、行政との連携において、委員との円滑で双方向的なコミュニケーション体制が構築されていないことによる、不信感・孤立感があるのではないかと思われる。行政の更なる協力により、課題となる「人的持続」を解決することで、各委員が誇りと安心感を持って活動できるよう、現場の声を反映した支援体制と、行政との相互の信頼関係の再形成について市の見解を問う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 民生・児童委員の現状と、活動状況について伺う。</li> <li>② 現在の欠員状況及び地域偏在の実情について伺う。</li> <li>③ 市は、民生・児童委員のなり手不足の要因をどのように分析し、危惧しているのか伺う。</li> <li>④ 民生・児童委員の業務の多様化・複雑化により心理的負担も増じて来ている。委員が抱える困難事例に対し、行政として精神的なケアやバックアップを行う体制はあるか。また、委員に「丸投げ」にせず、行政と共に解決に当たる伴走型支援がなされているか、委員からの報告や要望に対し、市からの対応報告やフォローアップが不足しているのとの声があるが、現状のフィードバック体制はどうなっているのか伺う。</li> <li>⑤ 行政との連携における課題と「双方向性」の確保についてどのような改善が考えられるか、事務連絡に留まらない、現場の切実な声を吸い上げるための「対等なパートナーシップ」を構築する考えはあるか、市の見解を伺う。</li> <li>⑥ 報告業務の簡素化やICTの活用により、委員の事務的・心理的負担を軽減する具体的な施策はあるか伺う。</li> <li>⑦ 活動費（費用弁償）の増額や、活動中に発生する通信費やガソリン代や事務費等の実費負担に対する支援はどうなっているか、支援を拡充する考えはあるか伺う。</li> <li>⑧ 自治会推薦のみに頼らない選出方法の検討や、活動の重要性を広く市民に啓発し、委員のモチベーションを高めるための施策（表彰の充実や活動紹介等）について伺う。</li> </ol>	<p>市長</p>			
<p>総計時間</p>	<p>70分</p>	<p>発言所要時間</p>	<p>35分</p>	<p>答弁を求める予想時間</p>	<p>35分</p>